

高橋 重尚 氏からのヒアリング（小千谷青年会議所 OB）
（リンカーン・フォーラム A 級公認コーディネーター）

- ① 日程はこちらがある程度リードして決めた方が良い。逆に配慮しすぎると先方からの要望が多くなりトラブルとなる可能性がある。
- ② リンカーンフォーラムの後援申請については、開催が決まったタイミングで申請するように。
- ③ アーカイブ放送については、東京青年会議所のものは残っているが、新潟県選挙管理委員会から削除の要望があったのであれば、我々は従った方が良い。
- ④ クロストークについては、しっかりと時間を区切ることで候補者間の言い争いの発展などを防ぐことが重要。人格否定や政策に関係のない話をしたり、時間を守らず話し続ける候補者がいたら、退場してもらうことも想定する（事前にルールを説明しておき、警告、退場と順序を踏めば良い）。過去の県内の討論会で、他の候補者の発言中にジェスチャーで馬鹿にするような態度をとっていた候補者がいたが、注意をしたことがある。
- ⑤ 政党批判、政権批判は OK で良い。
- ⑥ 今回は難しいかもしれないが、政権の点数付けということもポジションが明確になるのでやったこともある。
- ⑦ コーディネーターの意見を求められたら、中立として発言は差し控えさせていただきます、と回答すれば良い。
- ⑧ 候補者が遅刻してくる場合、2 人以上揃っていたら無視して開始して良い。1 人しか揃っていない場合は、1 問目のテーマまでやって、それでも来ない場合はネット討論会中止が良い。定刻で会場入りしていれば、開会の挨拶などで時間を稼ぎながら始め、少しでもあれば遅らせることも検討。
- ⑨ スケッチブックの使い方は、制限などある場合は事前に統一すべき。